

たばこ規制枠組条約

Framework Convention on Tobacco Control (FCTC)

問題

たばこ消費及びたばこ煙への曝露が健康・社会・環境・経済に及ぼす破壊的な影響

目的

現在及び将来の世代を保護する

解決

たばこの消費削減により健康状態を改善するための需要・供給等の削減戦略



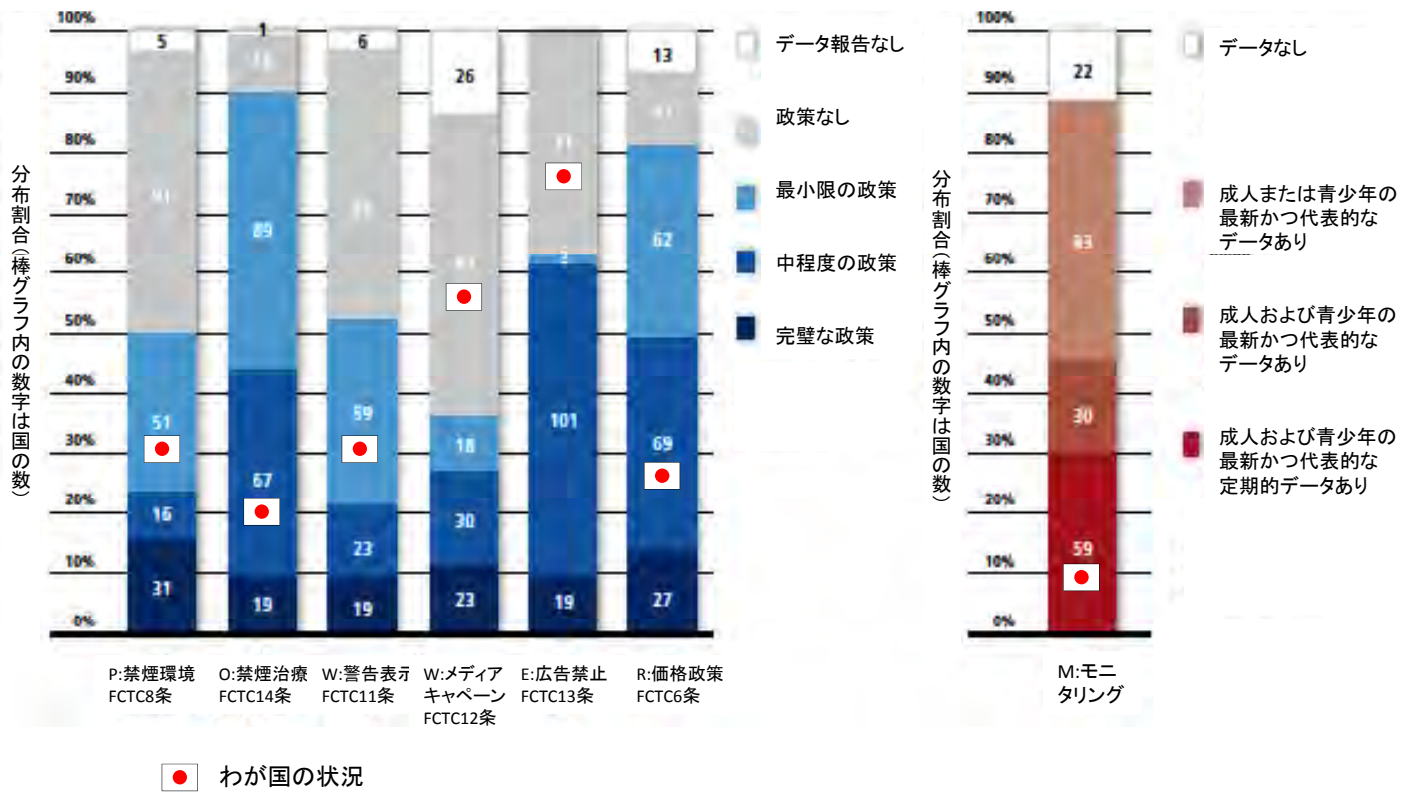
たばこ規制枠組条約で求められるもの

() 内は主たる所管省庁 数字は条項

目的：たばこによる健康等への破壊的影響から現在及び将来の世代を保護する

需要抑制	供給抑制
6 価格・課税措置 (財)	15 不法取引をなくす (財, 公, 法)
8 受動喫煙からの保護 (厚, 全)	16 未成年への販売の禁止 (警, 財)
9, 10 製品含有物規制・情報開示 (財, 厚)	17 たばこ耕作者等への代替活動の支援 (農)
11 包装及びラベル (財)	その他
12 教育、情報伝達、訓練、啓発 (厚, 文, 総)	18 環境保護・人の健康保護 (環, 厚, 農)
13 広告, 販売促進, 後援の禁止又は制限 (財)	19 責任・財政 (法, 全)
14 禁煙・依存治療 (厚)	20 研究、監視、情報交換 (全)

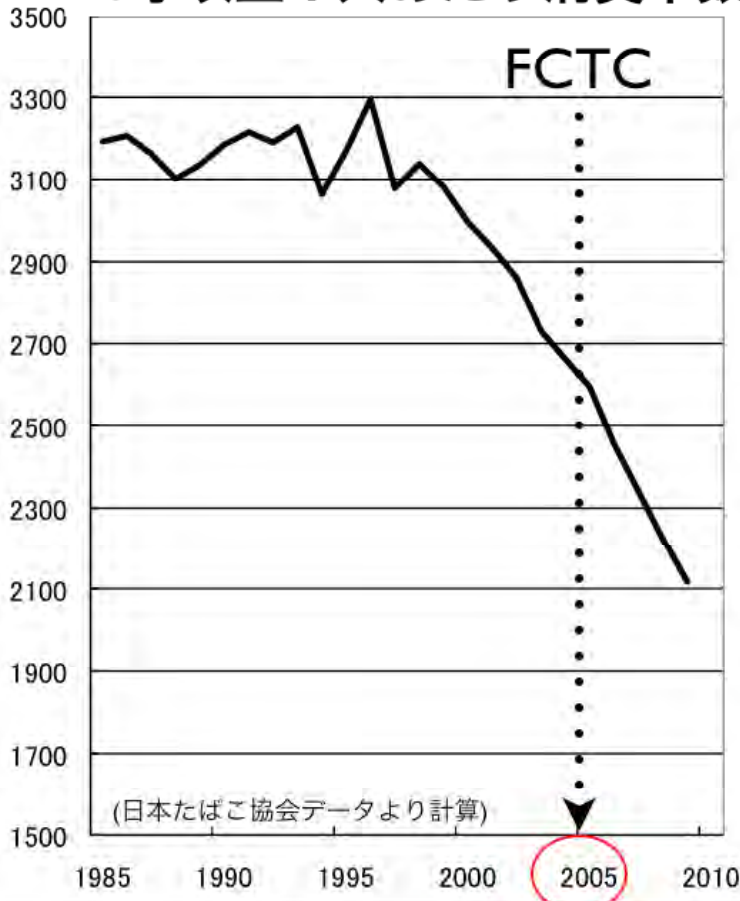
たばこ規制枠組条約(FCTC)に準拠した 主要政策(MPOWER)の進捗とわが国の状況



(WHO MPOWER2011の評価データをもとに作成)

FCTC が加速する日本のたばこ離れ

15才以上1人あたり消費本数



成人喫煙率 (%)

